

第14回 近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会 次第

日時：令和6年12月13日（金）14時30分～16時30分

場所：ショッピングプラザアピア4階アピアホール

1 開会

2 報告

(1) 2024年度上半期近江鉄道株式会社の経営状況について

資料1

(2) 近江鉄道線へのICOCA導入進捗状況について

資料2

(3) 近江鉄道線利用促進の取組み状況について

資料3

(4) ガチャフェス2024開催結果について

資料4

3 論議

近江鉄道沿線地域 通学に関するアンケート調査結果
および滋賀交通地域ワークショップにおける意見について

資料5

4 その他

デジタル地域コミュニティ通貨「ピワコ」について

別途配布

5 閉会

第14回 近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会 出席者名簿

【敬称略】

	所属・団体名等	氏名
委員	滋賀県知事（会長）	三日月 大造
	東近江市長（副会長）	小椋 正清
	彦根市長	和田 裕行
	近江八幡市長	小西 理
	甲賀市長	岩永 裕貴
	米原市長	角田 航也
	愛荘町長	有村 国知
	豊郷町長	伊藤 定勉
	甲良町長	寺本 純二
	多賀町長	久保 久良
	近江鉄道株式会社代表取締役社長（副会長）	飯田 則昭
	一般社団法人近江鉄道線管理機構代表理事	南川 喜代和
	信楽高原鐵道株式会社専務取締役業務部長	山本 和良
	西日本旅客鉄道株式会社京滋支社長	財 剛啓
	一般社団法人滋賀県バス協会専務理事	野村 義明
	一般社団法人滋賀県タクシー協会専務理事	松尾 武文
	滋賀県警察本部交通部交通企画課課長補佐	木枝 和行
	滋賀県教育委員会事務局高校教育課主幹	北野 賢昭
	滋賀県PTA連絡協議会会長	山添 友美
	滋賀県民生委員児童委員協議会連合会理事	町田 勉
	びわこ学院大学教育福祉学部教授	逢 軍
	一般財団法人滋賀県老人クラブ連合会理事	西澤 基治
	滋賀県地域女性団体連合会副会長	山本 身江子
	一般社団法人グローバル交流推進機構理事長	土井 勉
	関西大学経済学部教授	宇都宮 浄人
	国土交通省近畿運輸局滋賀運輸支局長	杉田 茂
一般財団法人地域公共交通総合研究所専務理事	町田 敏章	
滋賀県市町社会福祉協議会会長会委員	大塚 ふさ	
公益社団法人びわこビジターズビューロー専務理事	西川 直治	
オブザーバー	国土交通省近畿運輸局交通政策部次長	岩崎 靖彦
	国土交通省近畿運輸局鉄道部長	道久 聡

第14回 近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会 席次表

令和6年12月13日(金)14:30～
ショッピングプラザアピア4階 アピアホール

スクリーン

【敬称略】

	関西大学経済学部 宇都宮 浄人	グローバル交流推進機構 土井 勉	プロジェクト						滋賀県タクシー協会 松尾 武文	滋賀県バス協会 野村 義明		
地域公共交通総合研究所 町田 敬章	西日本旅客鉄道株式会社 財 剛啓 信楽高原鉄道株式会社 山本 和良 近江鉄道線管理機構 南川 喜代和 近江鉄道株式会社 飯田 則昭 議長席 滋賀県知事 三日月 大造 東近江市市長 小椋 正清 彦根市長 和田 裕行 近江八幡市長 小西 理									事務局・随行席	事務局・随行席	
滋賀県市町社会福祉協議会 会長会 大塚 ふさ												
びわこビクターズ ビューロー 西川 直治												
滋賀県地域女性団体連合会 山本 身江子												
滋賀県老人クラブ連合会 西澤 基治												
びわこ学院大学教育福祉学部 逢 軍												
滋賀県民生委員児童委員協議会連合会 町田 勉												
滋賀県PTA連絡協議会 山添 友美												
滋賀県教育委員会 北野 賢昭												
滋賀県警察本部 木枝 和行												
国土交通省近畿運輸局滋賀運輸支局 杉田 茂	国土交通省近畿運輸局鉄道部 道久 聡	国土交通省近畿運輸局交通部政策部 岩崎 靖彦	多賀町長 久保 久良	甲良町長 寺本 純二	豊郷町長 伊藤 定勉	愛荘町長 有村 国知	米原市長 角田 航也	甲賀市長 岩永 裕貴	随行席			
随行席			随行席			随行席			随行席			
出入口	記者席			傍聴								

2024年度第2四半期累計決算について

1. 鉄道事業決算について（2024年4月1日～2024年9月30日）

科 目	2024年度実績	2023年度実績	増減	
			増減額	増減率
営業収益	752百万円	511百万円	+241百万円	+47%
営業損益	95百万円	△ 207百万円	+302百万円	-

百万円未満を四捨五入

※ 本年度（2024年度）の鉄道事業の営業収益は、管理機構からの保守管理業務の受託収入（+217百万円）及び土地使用料収入（+11百万円）、利用者増加（旅客収入：前年比+13.1百万円）により、前年比より増収（前年比+241百万円）した。営業損益は、固定資産税と動力費、一般管理費が減少したことから、営業損益は前年比より改善（前年比+302百万円）した。

2. 輸送実績について（2024年4月1日～2024年10月31日）

種 別	2024年度実績	2023年度実績	2023年度 増減比	2019年度 増減比
通勤定期	921,574人	890,818人	+3%	+5%
通学定期	1,061,491人	1,013,409人	+5%	△0.2%
定期計	1,983,065人	1,904,227人	+4%	+2%
定期外	909,484人	863,581人	+5%	△4%
合計	2,892,549人	2,767,808人	+5%	+0%

ICOCA導入について

- 2025年度内導入に向けて業者と協議中。
- 機器の簡易化によりコストを削減。
- 近江鉄道線とJR線の定期を1枚のICOCAに搭載可能。

(バス定期は搭載できません)



▲ICOCA定期券



▲リファレンスペーパー
(イメージ)

ICOCA券面への印字はありません。

定期券情報は
リファレンスペーパーで確認可能です。

ICOCA定期券利用時は、
リファレンスペーパーの持参が
必要です。

ICOCAの利用方法について

乗車時

- ICOCAを入場機にタッチする。



◀入場機
(イメージ)

全ての駅に設置

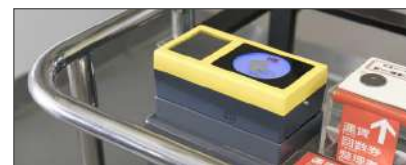
降車時

- ICOCAを出場機にタッチする。



◀駅設置型出場機
(イメージ)

主に有人駅に設置



◀車内設置型出場機
(イメージ)



主に無人駅に設置

今年度初の取組

《実施日》

2024年3月下旬～5月上旬

場所 近江鉄道の10駅

目的 地域のみなさまに駅舎内を装飾していただき、「私たちの駅」として愛着を持っていただく。

《実施概要》

- ・ 近江鉄道線の10駅にて、地域のみなさまによる駅装飾を実施
- ・ 近江鉄道線の10駅に、桜の木を模したメッセージボードを設置



Copyright © OHMI Railway Co. Ltd. All Rights Reserved

1

Seibu Group
でかける人と、ほほえむ人へ。

ガチャコンまつり

イベント

近江鉄道

昨年も実施

《開催日》

2024年5月19日（土） 10:00～14:30 来場者数：3,800名（前年比+1,800名）

※ 家族連れ利用71%（アンケートより）

《会場》

八日市ほんまち商店街（八日市駅より徒歩3分）

※ 今年度は会場周辺でマルシェイベント実施

《イベント内容》

- ① 当日は、近江鉄道線（電車）がこども無料
- ② 臨時電車の運行（事前申込制）
- ③ ステージ（トークショー、駅長がちゃこん登場）
- ④ クイズラリー
- ⑤ ミニ電車運転
- ⑥ 近江鉄道グッズ販売
- ⑦ 鉄道各社・沿線市町による物販

《お客さまからの声》

- ・ ステージがお客さん参加型でとても良かった
- ・ 駅長がちゃこんの登場が多く良かった
- ・ トークショー等見どころが多くあった
- ・ 電車好きの子どもと参加したが楽しめた

▼ ステージ



▼ 駅長がちゃこん登場



▼ グッズ販売



Copyright © OHMI Railway Co. Ltd. All Rights Reserved

2

Seibu Group
でかける人と、ほほえむ人へ。

5年ぶりに実施

《開催概要》

- 2024年8月3日～9月1日（期間中の毎週土・日運行、全10便）
- ・乗車人数：485名 ※ 8月31日・9月1日は台風により中止
9月7日・8日に振替運行実施
 - ・乗車料金：7,500円/名

《行程》

彦根 ⇒ 米原 ⇒ 多賀大社前 ⇒ 彦根（約2時間）

《イベント内容》

- ① 操業50周年を迎える沿線企業「麒麟ビール株式会社 滋賀工場」と連携
⇒「麒麟の日」と称し、麒麟ビールの社員の方よりビールのこだわりを紹介いただく回を設定
- ② 麒麟のクラフトビール3種類、「一番搾り生ビール」、新作ビール「晴れ風」の合計5種類のビールが楽しめる
- ③ ビールにあう滋賀の食材が入ったオードブルの提供
- ④ 近江鉄道線（電車）1日乗車券付き

《お客さまからの声》

- ・参加した知らない人とも一緒に楽しめた
- ・麒麟の社員の方からビールのことが学べてよかった

Copyright © OHMI Railway Co. Ltd. All Rights Reserved

3

▼ 運行中の様子



◎ 参加者の県内・県外の割合

県内：46%（彦根、近江八幡、東近江 等）
県外：54%（大阪、京都、兵庫 等）



夏休み親子体験ツアー

昨年も実施

《開催日》

2024年8月3日（土）・17日（土） 各日2部 各回56組112名参加

【昨年実績】2023年7月29日（土）、8月6日（日）、8月27日 各日1部 各回15組90名が参加

※両年とも応募多数に伴い抽選を実施

《対象・参加費》

対 象：滋賀県在住の小学3年生～6年生のお子さまとご家族

参加費：無料

▼ ダイアグラムの作成体験

▼ 電車の屋根上見学

《2024年イベント内容》

- ① ダイアグラムの作成体験
- ② 制服着用体験
- ③ 車内アナウンス体験
- ④ 警笛操作体験
- ⑤ 扉の開閉操作体験
- ⑥ 洗車体験
- ⑦ 電車の屋根上見学
- ⑧ 車内の非常ボタン操作体験



《お客さまからの声》

- ・同じ企画を継続してもらってほしい
- ・社員（運転士や技術職員）に質問できる時間があると嬉しい

Copyright © OHMI Railway Co. Ltd. All Rights Reserved

4



今年度初の取組

《運行期間》

2024年10月12日（土）～当分の間
 （※出発式：2024年10月11日（金）14：00～15：00）

《編成》

近江鉄道 100 形電車（101 号・1101 号）2両編成
 ※「彦根城世界遺産登録応援号」

《運行区間》

全線（本線・多賀線・八日市線）

《出発式の実施内容》

- ① イラスト装飾電車 お披露目
- ② 主催者、来賓者挨拶
- ③ テープカット
- ④ 駅長による出発合図
- ⑤ イラスト装飾電車 臨時電車発車
 （彦根市内の幼稚園・保育園の園児のみなさまにご乗車いただく）

▼ 出発式



▼ 車内の様子



▼ 近江鉄道 100 形電車



今年度初の取組

《展示期間》

2024年10月29日（火）～2024年11月24日（日）
 （※入線セレモニー：2024年10月29日（火）11：00～）

《展示場所》

本館1F「車両のしくみ/車両工場」エリア

《展示車両》

「近江鉄道100形電車」（モハ102号車、モハ1102号車）

《内容》

- ① 入線セレモニー
- ② 車内公開
- ③ 近江鉄道グッズ販売ブース
- ④ 沿線市町によるPRブース
- ⑤ 講演会
- ⑥ 運転席台見学

《お客さまからの反応》

近江鉄道（電車）【公式】@みらいファクトリー（公式X）

インプレッション：**210,000件**

いいね：**2,289件**

リポスト：**518件**

▼ 入線セレモニー



＜最も反響が大きかった投稿＞



普段単線の近江鉄道が複々線を走行！！



👁️ 518 🔖 2289 ❤️ 21万

今年度初の取組

▼ ARアバター 使用イメージ

《販売開始》
2024年10月18日（金）～

《販売価格》
500円（税込）

《購入方法》
スマホアプリ「AVATAVI」をインストールし、アプリ内から購入する。
※購入後ダウンロードしたデータは、無期限で使用可能。

《内容》

- ・「駅長がちゃこん」の分身をアプリ上で自由に現実世界に呼び出し、写真や動画などを撮影できる。
- ・表情は9パターンで、ダンスをさせたり、ジャンプをさせたり、自由に歩かせるなどさまざまなモーションが楽しめる。

《販売実績》
無料配布キャンペーン：177ダウンロード
販売：7件（10/31時点）



▼ ARアバター



Seibu Group
でかける人と、ほほえむ人へ。

Copyright © OHMI Railway Co. Ltd. All Rights Reserved

7

「装飾電車」 イベント

（七夕、ハロウィン、クリスマス、ひなまつり）

昨年も実施

《運行期間》
七夕：2024年6月22日（土）～7月7日（日）
ハロウィン：2024年10月17日（木）～31日（木）
クリスマス：2024年12月14日（土）～25日（水）【※予定】
ひなまつり：2025年2月下旬～3月3日（月）【※予定】

▼ ひなまつり（昨年）



▼ 七夕



▼ ハロウィン



▼ クリスマス（昨年）



Copyright © OHMI Railway Co. Ltd. All Rights Reserved

8

Seibu Group
でかける人と、ほほえむ人へ。

今年度初の取組

《開催日程》

2024年12月7日（土）9:00～15:00

スタート【市辺駅】 受付時間 9:00～11:00

ゴール【太郎坊宮前駅】 受付時間 13:00～15:00

《参加費》

無料

《行程》

市辺駅⇒船岡山⇒岩戸山十三仏⇒小脇山および城跡

⇒箕作山⇒太郎坊宮⇒太郎坊宮前駅

【距離：約6km、所要時間（目安）：4時間】

《内容》

- ・滋賀県の健康推進アプリ「BIWA-TEKU」と連携
- ・ゴール地点で、先着100名さまにオリジナルノベルティ（トートバッグ）をプレゼント

▼チラシ



▼「BIWA-TEKU」ゴール画面（イメージ）



春休みこども10円1デイパス

企画乗車券

今年度初の取組

《実施期間》

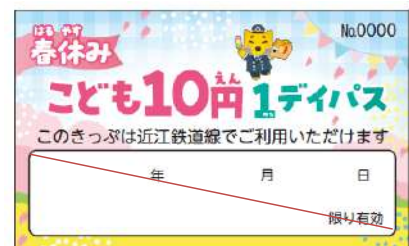
2024年3月23日（土）～4月7日（日）

※ 上記の期間中毎日発売

《発売枚数》

1,612枚（1日平均約100枚発売）

▼ 企画券見本



《企画内容》

春休み期間にあわせて、こども10円で購入いただける1日フリーきっぷを発売し、近江鉄道への乗車機会を創出する

《発売内容》

発売額：こども10円

※ 近江鉄道線（電車）全線1日乗り降り自由

昨年も実施

《実施期間》

2023年7月14日（金）～9月3日（日）

2024年7月13日（土）～9月1日（日）

※ 上記の期間中毎日発売

《発売枚数》

2023年 3,297枚 2024年 3,475枚

（前年比 +178枚）

《企画》

夏休み期間にあわせて、こども10円で購入いただける1日フリーきっぷを発売し、こどもやその家族の方の利用を促すことで、近江鉄道線への乗車機会を創出する

《発売内容》

発売額：こども10円

※ 近江鉄道線（電車）全線1日乗り降り自由

▼ 企画券見本



昨年も実施

《実施期間》

2023年10月15日（日）～2024年3月31日（日）

2024年4月1日（月）～（好評のため継続実施）

《会員数（累計）》

2023年 5,261名

2024年 10,261名（10/31現在）

《企画内容》

- ・ 事前申し込みで会員券を発行
- ・ 会員券の提示でどこの駅から乗っても1乗車100円で乗車可能
- ・ 65歳以上かつ沿線5市5町に在住の方限定

《お客さまからの声》

- ・ どこまで乗っても100円はとてもお得
- ・ 来年度も実施してほしい

▼ シルバーパス見本



今年度初の取組

《発売期間》

2024年9月17日（火）～2025年3月31日（月）

《発売額》

おとな 2,000円、こども 1,500円

《内容》

- ・近江鉄道とJR東海がコラボしたアクリルスタンド
- ・近江鉄道線全線1日乗車券（限定デザイン）

《購入方法》

「EXサービス」サイト・アプリから購入

《販売実績》 10/31時点

82件

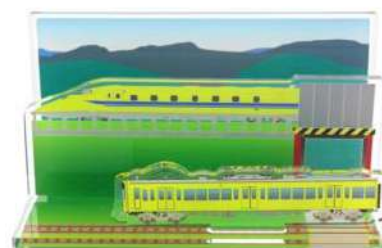
《引換場所》

近江鉄道 米原駅

▼ 限定デザイン乗車券



▼ アクリルスタンド



「ハッピーライドパス」（WEB発売）
「ワンデーエンジョイパス」（紙乗車券）

企画乗車券

今年度初の取組

1. ハッピーライドパス

《実施期間》

2024年10月25日（金）～2025年1月13日（月）

《発売内容》

おとな350円、こども10円

期間中の毎週金・土・日・祝日・年末年始発売

※ アプリ「RYDE PASS」・「KANSAI MaaS」のみ発売

《発売実績》

おとな 1,791枚・こども 77枚（11/26時点）

※ 年末年始に向けて、初詣等にご利用
いただくためのPRも実施予定

▼ ハッピーライドパス（見本）



2. 1DAYエンジョイパス

《実施期間》

2024年10月25日（金）～2025年1月13日（月）

《発売内容》

おとな400円、こども10円

期間中の毎週金・土・日・祝日・年末年始発売

※ 紙券タイプの乗車券 近江鉄道線各駅有人駅と運転士にて発売

《発売実績》

おとな 19,297枚・こども 1,175枚（11/26時点）

▼ 1DAYエンジョイパス（見本）



今年度初の取組

《発売期間》

2024年11月22日（金）～2025年3月30日（日）

※ご利用日の1ヶ月前の10:00から当日の12:00まで発売。（発売期間内に限る）

《ご利用期間》

2024年11月22日（金）～2025年3月31日（月）

※2025年3月30日ご利用開始分まで発売。

《発売価格》

おとな 2,700円（2日間有効） ※こども用設定なし

《内容》

【5つがセットになった商品】

- ①JR 線自由周遊区間のご利用
- ②近江鉄道線全線 2日フリー乗車券
- ③八幡山口プウエー1往復券
- ④近江バス 2日フリー乗車券（長命寺線：全線、八幡市内線：全線、船木線（近江八幡駅～公園前）、江頭線（近江八幡駅～土田口））
- ⑤長浜おでかけパスポート

▼ エリアマップ



《販売実績》 11/27現在
34件

イベント

2024年度「近江鉄道線活性化に取り組む みなさんの交流会」

近江鉄道

昨年も実施

《開催日》

2024年11月23日（土） 14:00～16:30

《主な目的》

近江鉄道線にぎわいづくりDAY「ガチャフェス」の振り返りならびに参加団体の交流を図る

《テーマ》

「ガチャフェスから広がる、地域のにぎわい」

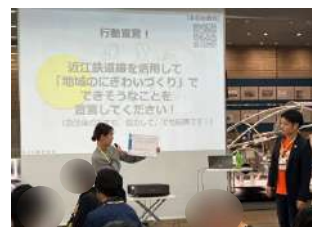
《参加者》

- ①沿線地域住民・企業・団体等（主にガチャフェスの地域イベント開催団体）
- ②近江鉄道株式会社社員
- ③県ならびに、沿線市町職員

《参加人数》

19名

▼参加者全員が今後の取り組みについて目標を発表するなど建設的で活発な意見交換ができた



昨年も実施

《開催日程》

2025年2月ごろ実施予定

▼昨年の様子



Seibu Group
でかける人と、ほほえむ人へ。

Copyright © OHMI Railway Co. Ltd. All Rights Reserved

近江鉄道グループ にぎわいづくりDAY 『ガチャフェス2024』 開催結果

2024年12月13日

近江鉄道株式会社

Copyright© 2024 OhmiRailway Corporation. All rights reserved.

1. 結果報告

近江鉄道グループにぎわいづくりDAY『ガチャフェス2024』

1. 開催日時

2024年10月19日（土）

2. 開催目的

近江鉄道沿線のにぎわいづくりや活性化を目指すイベント。
地域のみなさま、お客さま、近江鉄道グループが一体となってお祭りのような
にぎわいの中で楽しんでいただきたい想いを込めています。

3. 開催内容

- ▶ 近江鉄道線おとな100円で1日乗り放題、小学生以下のお子さま無料
- ▶ 近江バス、湖国バス、八幡山ロープウェー、オーミマリン 小学生以下のお子さま無料
- ▶ 22駅周辺の59会場で地域イベントを開催 ※昨年は21駅49会場
- ▶ テーマイベントを開催【今年初】
- ▶ 当社社員が考案した『ガチャフェス』限定企画の実施【今年初】



1. 結果報告

実績

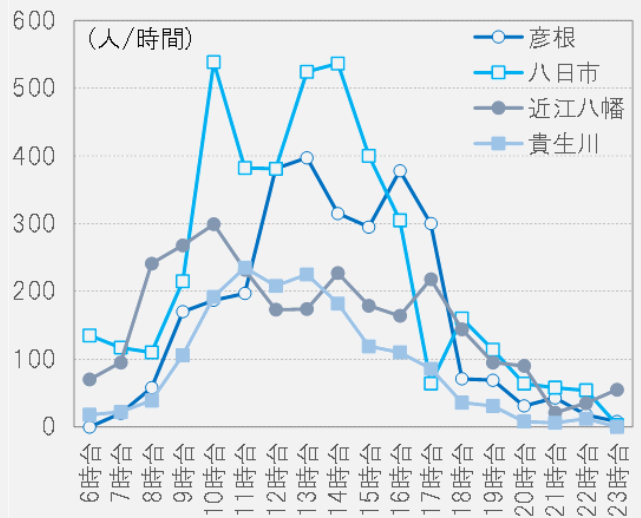
【当日の参加者数】
約19,000人

目標者数 約25,000人
昨年参加者数 約20,000人

【主要駅の乗車人員】

彦根駅 約2,900人
八日市駅 約4,100人
貴生川駅 約1,600人
近江八幡駅 約2,700人

主要駅の時間帯別乗車人員



1. 結果報告

概況

- ▶ イベント全体として事故やトラブル等の発生は無く、無事に終わることができた。
- ▶ 列車の遅れや各駅・電車内での大きな混雑は見られず、安全かつスムーズな移動ができた。
- ▶ 昨年を上回る約60の地域イベントが開催され、多くのお客さまが訪れ、駅前や駅周辺ではにぎわいを見せたが、雨の影響を受けたイベントもあった。
- ▶ 今年初の取り組みとして「クラフトビール」「コーヒー」をテーマにしたイベントの開催や、デジタルスタンプラリーを実施し、沿線の回遊性を促すことができた。



2. 当日の様子

※プライバシー保護のため、モザイクを一部使用しております

米原駅



鳥居本駅



Copyright© 2024 OhmiRailway Corporation. All rights reserved.

4

2. 当日の様子

彦根駅



Copyright© 2024 OhmiRailway Corporation. All rights reserved.

5

2. 当日の様子

ひこね芹川駅



高宮駅



Copyright© 2024 OhmiRailway Corporation. All rights reserved.

6

2. 当日の様子

スクリーン駅



多賀大社前駅



Copyright© 2024 OhmiRailway Corporation. All rights reserved.

7

2. 当日の様子

尼子駅



豊郷駅



愛知川駅



五箇荘駅



Copyright© 2024 OhmiRailway Corporation. All rights reserved.

8

2. 当日の様子

八日市駅



Copyright© 2024 OhmiRailway Corporation. All rights reserved.

2. 当日の様子

太郎坊宮前駅



近江八幡駅



2. 当日の様子

日野駅



2. 当日の様子

水口石橋駅



Copyright© 2024 OhmiRailway Corporation. All rights reserved.

12

2. 当日の様子

貴生川駅



Copyright© 2024 OhmiRailway Corporation. All rights reserved.

13

2. 『ガチャフェス』 限定企画

当社若手社員が考案した『ガチャフェス』を盛り上げる企画を実施しました！

ヘッドマークコンテスト

「ガチャコンと〇〇」をテーマに作品を募集



応募：31件 10作品選出し電車に掲出

フードドライブ

『ガチャフェス2024』開催当日にご家庭で余った食品を回収し寄付



17品目
(お米・粉ミルク・缶詰・レトルト食品等)

アナウンス体験

『ガチャフェス2024』開催当日に多賀線内の電車内でアナウンス体験を実施



小学4～6年生
3名参加

デジタルスタンプラリー

地域イベントを楽しんでいたため、デジタルスタンプラリーを実施

参加者数 1,077人
(目標参加者数 950人)



3. 『ガチャフェス』 協賛

『ガチャフェス2024』開催に向けて、企業・団体・個人のみなさまからの協賛を募集いたしました。みなさまからいただいた協賛金は、『ガチャフェス』の運営や公共交通の利用促進に向けたモビリティ・マネジメント教育に活用させていただきます。



【協賛企業】計54社

Joint Pi's / 豊郷町商工会 / フジテック株式会社 / 山基建設株式会社 / 谷口印刷株式会社 / MARUGO株式会社 / 古河AS株式会社 / 城東安全硝子有限会社 / 大崎設備工業株式会社 / 株式会社プロフリー / 株式会社岡村本家 / 公益財団法人 豊郷病院 / 都スクリーン株式会社 / 甲賀電気設備株式会社 / 株式会社井上冷凍機 / 株式会社第一物産 / ヨコハマタイヤ滋賀販売株式会社 / 中川石油株式会社 / 日本シール株式会社 / 太郎坊チャレンジ実行委員会 / 有限会社 若林自動車工業 / 株式会社マルヨシ近江茶 / あいのみ企画室 / 株式会社小林三之助商店 / 中萬商事株式会社 / 株式会社ヒコハン / 株式会社木下カンセー / 安全索道株式会社 / ジョイソン・セイフティ・システムズ・ジャパン (同) / 株式会社明電舎 関西支社 / 鉄道軌材工業株式会社 / 京滋ユアサ電機株式会社 / 行田電線株式会社 滋賀工場 / 総合警備保障株式会社 / 株式会社まる天 / 西武建設株式会社 / 株式会社ユニックス / 株式会社 ロワール / 大洋産業株式会社 dew spot事業 / 株式会社近畿理研 / 日本食研株式会社 / 株式会社SCREENホールディングス / 信楽高原鐵道株式会社 / 有限会社正木屋商店 / 株式会社大進自動車部品商会 / ブリヂストンタイヤサービス西日本株式会社 / 株式会社井上包装 / 大久保ボアリング(株)滋賀工場 / (株)エスサーフ長浜支店 / 全日本コンサルタント(株) / 三菱ロジスネクスト株式会社 (ほか)

4. 広報宣伝



メディア発信
9月26日滋賀県庁での記者会見の様子



SNSを活用した
広告宣伝



当社公式Xによる
情報発信

5. 参加者アンケート

参加者アンケート

【実施日】

2024年10月19日（土） ガチャフェス開催当日

【調査方法】

- ・ WEBアンケート
- ・ 質問紙によるアンケート（各駅・主要地点）

【回答数】

約1,100枚



5. 参加者アンケート

アンケート結果

参加者属性 <年齢>

(択一回答)	(%)	沿線	沿線外	計
小学生以下		2.7	2.7	2.8
中学生		2.7	1.8	2.5
高校生		3.8	1.5	3.2
大学生または専門学校生		1.1	5.0	2.4
10～20歳代(学生を除く)		7.6	9.5	8.1
30歳代		22.2	14.2	19.5
40歳代		20.9	21.0	20.8
50歳代		17.5	28.7	21.2
60歳代		11.5	10.1	10.9
70歳以上		10.0	5.6	8.7
	n	661	338	1,010

沿線では30～40歳代、沿線外では40～50歳代の割合が最も高い。

5. 参加者アンケート

アンケート結果

参加者属性 <居住地>

県内（沿線） 66.1%

県内（沿線外） 16.6%

県外 15.4%

(択一回答)	(%)	児童・生徒・学生	10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
米原市		5.7	0.0	0.5	0.5	3.3	0.0	1.2	1.6
彦根市		15.2	17.1	20.5	19.1	9.9	15.5	14.1	15.9
東近江市		8.6	11.0	15.9	12.0	14.1	13.6	20.0	13.6
甲賀市		9.5	8.5	17.4	14.4	13.6	13.6	15.3	13.8
近江八幡市		5.7	9.8	8.2	5.7	3.8	9.1	2.4	6.2
甲良町		0.0	0.0	1.5	1.4	0.5	3.6	2.4	1.3
豊郷町		0.0	3.7	0.5	1.0	0.9	2.7	1.2	1.2
愛荘町		1.9	0.0	3.1	2.9	3.3	3.6	1.2	2.6
日野町		15.2	11.0	5.1	6.7	4.7	7.3	17.6	8.3
多賀町		2.9	0.0	2.6	2.4	0.5	0.0	2.4	1.6
長浜市		0.0	2.4	2.1	6.2	4.2	0.0	2.4	3.0
野洲市		1.0	1.2	0.5	0.5	2.3	0.9	0.0	1.0
湖南市		4.8	0.0	1.0	1.9	2.3	1.8	1.2	1.9
竜王町		1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
守山市		1.0	1.2	1.5	1.9	3.3	0.9	1.2	1.8
栗東市		1.0	2.4	1.5	3.3	1.9	0.9	1.2	1.9
草津市		2.9	2.4	1.5	1.4	4.7	2.7	2.4	2.6
大津市		6.7	3.7	2.6	3.3	3.3	6.4	7.1	4.2
高島市		0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.1
【県外】京都府		3.8	3.7	2.6	2.4	2.8	7.3	2.4	3.3
【県外】大阪府		7.6	7.3	4.6	2.4	5.2	1.8	1.2	4.2
【県外】兵庫県		1.0	1.2	0.5	1.0	1.4	0.0	0.0	0.8
【県外】福井県		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
【県外】岐阜県		1.0	2.4	0.5	1.9	1.9	0.0	1.2	1.4
【県外】三重県		1.0	0.0	1.0	2.4	3.8	3.6	0.0	2.1
【県外】愛知県		0.0	0.0	0.5	1.0	2.8	1.8	0.0	1.1
【県外】関東圏		1.9	6.1	2.6	1.4	3.3	2.7	0.0	2.5
上記以外		1.0	4.9	1.5	2.9	1.9	0.0	2.4	2.1
	n	105	82	195	209	213	110	85	1,005

5. 参加者アンケート

アンケート結果

参加者属性＜同行者＞

(択一回答) (%)	沿線	沿線外	計
自分一人	32.7	22.1	29.0
夫婦／カップル	21.3	30.4	24.2
親子	18.2	20.6	19.3
祖父母と孫	15.6	19.8	17.1
家族3世代	6.3	4.4	5.6
友人・知人	3.7	1.2	2.8
その他	2.2	1.5	1.9
n	648	339	994

(択一回答) (%)	児童・生徒・学生	10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
自分一人	20.6	24.7	49.5	50.5	12.8	10.1	7.0	28.8
夫婦／カップル	23.5	26.0	16.0	17.3	34.6	28.4	30.2	24.4
親子	35.3	29.9	12.2	12.0	19.4	11.0	36.0	19.4
祖父母と孫	2.9	9.1	10.1	12.5	28.4	35.8	16.3	17.2
家族3世代	8.8	6.5	10.1	5.8	1.4	5.5	1.2	5.6
友人・知人	5.9	0.0	1.1	0.0	1.9	9.2	4.7	2.7
その他	2.9	3.9	1.1	1.9	1.4	0.0	4.7	1.9
n	102	77	188	208	211	109	86	989

沿線在住者は「自分一人」が多く、沿線外は家族での来訪が多い
 年齢別では、20歳代以下は「親子」、30～40歳代は「自分一人」、50歳代以上は家族での来訪が多い。

5. 参加者アンケート

アンケート結果

『ガチャフェス2024』への参加理由

(複数回答) (%)	沿線	沿線外	計
近江鉄道線が100円で乗り放題だから	69.6	68.9	70.2
あちこちでイベントが開催されていたから	30.6	26.4	29.2
参加したいイベントがあったから	25.1	28.3	25.8
地元で開催されているイベントだから	25.5	9.9	20.4
近江鉄道線でイベントを巡りやすいから	14.7	14.6	15.0
知り合いに誘われたから	8.0	12.4	9.1
なんとなく時間があったから	5.6	5.3	5.6
その他	7.7	12.1	9.0
n	638	322	1,022

(複数回答) (%)	児童・生徒・学生	10～20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
近江鉄道線が100円で乗り放題だから	53.5	65.4	74.9	70.4	73.6	74.3	60.2	70.1
あちこちでイベントが開催されていたから	20.2	23.5	34.8	33.5	27.4	32.4	24.1	29.2
参加したいイベントがあったから	21.2	30.9	29.4	26.7	29.9	16.2	20.5	25.8
地元で開催されているイベントだから	14.1	23.5	23.5	21.4	17.4	18.1	24.1	20.4
近江鉄道線でイベントを巡りやすいから	12.1	11.1	16.6	15.5	13.4	16.2	12.0	14.9
知り合いに誘われたから	20.2	14.8	7.0	6.3	9.0	7.6	9.6	9.1
なんとなく時間があったから	7.1	9.9	7.5	5.3	2.0	5.7	4.8	5.6
その他	15.2	9.9	7.5	6.8	9.0	12.4	6.0	9.0
n	99	81	187	206	201	105	83	1,019

「近江鉄道線が100円で乗り放題だから」が最も高く、
 次に「イベントが開催されていたから」となっている。

5. 参加者アンケート

アンケート結果

『ガチャフェス2024』を知ったきっかけ

(複数回答) (%)	沿線	沿線外	計
ポスター、パンフレット	54.0	32.8	46.6
家族・友人・知人の紹介	21.3	24.5	22.3
ガチャフェス公式WEBサイト	19.8	25.7	21.8
Instagram	12.5	8.4	11.0
X(旧Twitter)	6.0	13.0	8.3
テレビ、ラジオ、新聞	7.8	6.8	8.2
イベント・おでかけ情報サイト	5.2	7.7	6.3
その他SNS	5.1	5.0	5.2
FaceBook	2.2	3.7	2.9
その他	6.0	6.8	6.3
n	630	323	999

(複数回答) (%)	児童・生徒・学生	10~20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
ポスター、パンフレット	36.4	55.0	51.8	41.8	46.1	50.5	42.9	46.5
家族・友人・知人の紹介	35.4	33.8	19.4	22.4	14.2	24.8	23.4	22.4
ガチャフェス公式WEBサイト	17.2	20.0	24.1	20.9	26.5	22.9	11.7	21.9
Instagram	8.1	10.0	21.5	12.4	9.8	2.9	1.3	11.0
X(旧Twitter)	10.1	11.3	13.6	6.5	8.3	2.9	2.6	8.3
テレビ、ラジオ、新聞	4.0	3.8	3.1	5.0	6.9	15.2	24.7	8.2
イベント・おでかけ情報サイト	5.1	2.5	6.8	10.9	5.4	1.9	6.5	6.3
その他SNS	4.0	2.5	7.3	5.5	6.4	1.9	2.6	5.1
FaceBook	1.0	2.5	2.6	3.5	3.4	2.9	2.6	2.9
その他	5.1	7.5	3.7	6.5	7.4	7.6	9.1	6.4
n	99	80	191	201	204	105	77	996

沿線・沿線外とも「ポスター・パンフレット」が多い。
 年齢別では、60歳代以上は「テレビ・ラジオ・新聞」20歳代以下は「家族・友人・知人の紹介」が多い。

5. 参加者アンケート

アンケート結果

昨年の『ガチャフェス2023』参加有無

(択一回答) (%)	沿線	沿線外	計
近江鉄道線を利用してイベントに参加	50.3	42.3	47.5
近江鉄道線を利用せずイベントに参加	14.1	6.5	11.8
近江鉄道線を利用したがイベント不参加	7.3	7.1	7.2
近江鉄道線利用もイベント参加もしていない	28.3	44.2	33.4
n	618	310	972

(択一回答) (%)	児童・生徒・学生	10~20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
近江鉄道線を利用してイベントに参加	43.0	44.4	47.6	46.7	52.5	49.5	45.8	47.6
近江鉄道線を利用せずイベントに参加	16.1	9.9	12.8	12.1	11.5	2.0	13.9	11.8
近江鉄道線を利用したがイベント不参加	16.1	4.9	3.7	7.5	4.0	9.1	12.5	7.1
近江鉄道線利用もイベント参加もしていない	24.7	40.7	35.8	33.7	32.0	39.4	27.8	33.5
n	93	81	187	199	200	99	72	970

昨年からの継続参加者は沿線内で約6割、沿線外で約5割となっている。
 年齢別では「児童・生徒・学生」と「70歳以上」で継続参加の割合が高い。

5. 参加者アンケート

アンケート結果

普段の近江鉄道線の利用頻度

(択一回答) (%)	沿線		沿線外		計
定期券利用	昨年4.6 → 5.3	1.9	1.9	4.1	
週1日以上	昨年3.5 → 4.5	2.8	2.8	3.8	
月1~3日	昨年9.0 → 12.9	2.5	2.5	9.1	
年に数日	昨年34.4 → 38.4	27.0	27.0	34.5	
数年に1日	昨年22.1 → 19.8	21.4	21.4	20.5	
利用していない/本日が初めて	昨年26.3 → 19.1	44.4	44.4	27.9	
n	645	322	322	1,013	

(択一回答) (%)	児童・生徒・学生	10~20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
定期券利用	7.0	8.6	2.6	7.4	1.5	0.9	1.3	4.1
週1日以上	5.0	4.9	4.2	2.5	4.4	3.8	3.8	3.9
月1~3日	10.0	12.3	10.9	5.9	5.9	13.2	16.3	9.2
年に数日	36.0	27.2	32.8	31.9	36.6	39.6	42.5	34.6
数年に1日	16.0	18.5	19.3	21.1	24.4	17.0	20.0	20.6
利用していない/本日が初めて	26.0	28.4	30.2	31.4	27.3	25.5	16.3	27.7
n	100	81	192	204	205	106	80	1,010

沿線・沿線外とも「年に数日」「数年に1日」が5~6割程度にのぼる。
「利用していない/本日が初めて」の回答も一定数見られた。
昨年調査より沿線者の利用頻度が上がってきている傾向にある。

6. 来年の開催について



『ガチャフェス2025』開催日

2025年10月12日 (日)



『ガチャフェス2024』開催にあたり
みなさまのご協力
ありがとうございました。

来年もよろしくお願ひいたします。



近江鉄道沿線地域 通学に関するアンケート調査結果



乗ってみたい！をつくる。

近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会
活性化分科会事務局

1 通学に関するアンケート実施概要

1 調査目的

- (1) 近江鉄道線の通学定期券を割引した場合の通学者の行動変容の可能性を把握する。
- (2) 近江鉄道沿線に立地する高校に通学する学生の通学実態を定量的に把握し、近江鉄道線のみならず、通学に係る課題を整理し、滋賀県及び沿線市町の公共交通政策の基礎資料とする。

2 対象

- (1) 近江鉄道沿線に立地する高校に通学する高校生（1・2年生）の保護者
- (2) 近江鉄道沿線に居住する中学生（2・3年生）の保護者

アンケート調査対象校

3 実施期間等

令和6年2月13日から同年3月10日まで

4 実施方式

WEBアンケート

※希望者には紙アンケートを用意

5 回答実績

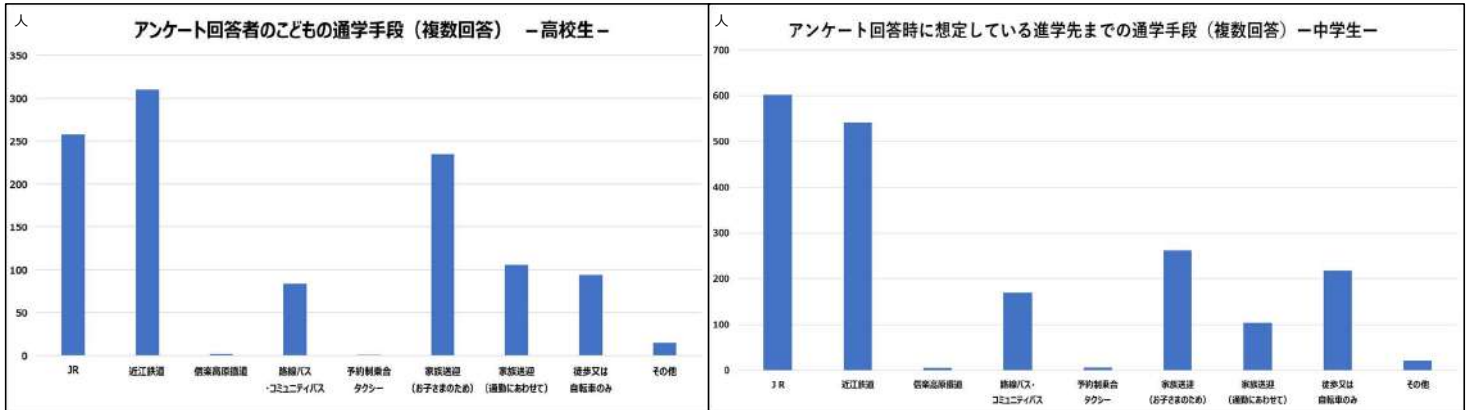
区分	対象者数	回答者数	回答率
高校	6,193人	738人	11.9%
中学	6,781人	1,193人	17.6%

市町名	高校名	中学校
米原市	米原	米原
彦根市	彦根東、近江、彦根翔西館、彦根総合	彦根、彦根東、彦根西、彦根南、彦根中央、鳥居本
東近江市	八日市、八日市南	聖徳、玉園、船岡、五個荘、湖東、愛東、永源寺、朝桜
近江八幡市	八幡、八幡商業、八幡工業	八幡、八幡東、八幡西
甲賀市	水口、水口東	水口、水口東、城山
多賀町		多賀
甲良町		甲良
豊郷町		豊日
愛荘町	愛知	愛知、秦荘
日野町	日野	日野
合計	14校	27校

2 アンケート結果（高校・中学共通）

アンケート結果において、高校・中学で共通の回答傾向は次のとおり。

✓ 近江鉄道線は、JRと同様、重要な通学手段となっている。



✓ 家族送迎（お子さまのため）の回答割合も一定数ある。送迎の担い手は、母親が圧倒的に多く、家族送迎に頼らず通学できる環境整備をしていく必要がある。

家族送迎の要因としては、大きく3つに大別できる。

- 【要因1】 電車・バスの運行サービス（運行本数、ダイヤなど）
- 【要因2】 電車・バス通学に係る費用
- 【要因3】 公共交通政策とまちづくり（都市政策）の連動

例 自宅近くを通る電車やバスがない。
自宅近くに最寄駅やバス停留所がない又は遠い。

2 アンケート結果（高校・中学共通）

✓ 利用促進に係る取組については、「運賃を安くする」、「定期代を安くする」、「運行本数を増やす」を支持する意見が多く、令和元年度に実施した近江鉄道沿線地域公共交通網形成計画策定基礎調査業務の結果と同様であった。

近江鉄道線を利用した通学利用促進の取組に対する意見
（「強く思う」「思う」と回答した割合）

質問項目	令和5年度 (高校)	令和5年度 (中学)	令和元年度 (高校)
運賃を安くする	87.1%	87.7%	76.0%
定期代を安くする	90.9%	94.6%	
運行本数を増やす	85.4%	82.2%	70.2%
スピードを速くして、所要時間を短くする	26.2%	31.3%	51.1%
電車やバスを待つ間のベンチ、待ち時間を過ごすことができる場所を作る。	56.4%	64.3%	58.5%
駅周辺に楽しめたり、待ち時間を過ごすことができる場所を作る。	53.7%	57.2%	51.0%
自宅から駅まで行きやすくする。	57.7%	60.3%	45.2%

(注)

- 1…令和元年度調査対象は1年生、学校から調査票配布・回収。
(配布数3750で回収3420 回答率=90.2%)
- 2…令和5年度調査の回答選択肢は、「強く思う」「思う」「どちらでもない」「思わない」の4択
- 3…令和元年度調査（近江鉄道沿線地域公共交通網形成計画策定基礎調査業務）の回答選択肢は、「強く思う」「思う」「どちらでもない」「思わない」「分からない」の5択
- 4…令和元年度調査は「運賃を安くする」のみの設問で、「定期券を安くする」という設問は無

2 アンケート結果（高校・中学共通）

- ✓ 利用促進に係る取組の優先順位については、「**定期代を安くする**」が最も高く、次いで「**運賃を安くする**」が高く、「**運行本数を増やす**」など他の項目よりも特に優先して取り組んでほしいとの意見が多い。
- ✓ 市町別にみても優先順位の差はみられない。

近江鉄道線を利用した通学利用促進の取組の優先順位
(1位・2位の回答割合)

質問項目	令和5年度 (高校)	令和5年度 (中学)
定期代を安くする	76.5%	83.2%
運賃を安くする	67.0%	73.7%
運行本数を増やす	38.6%	27.0%
スピードを速くして、所要時間を短くする	2.8%	2.8%
電車やバスを待つ間のベンチ、待ち時間を過ごすことができる場所を作る。	4.9%	3.9%
駅周辺に楽しめたり、待ち時間を過ごすことができる場所を作る。	3.5%	2.9%
自宅から駅まで行きやすくする。	8.1%	6.5%

5

3 アンケート結果（高校のみ）

- ✓ 通学定期券が安くなった場合、通学に近江鉄道を利用するかとの問いに対し、アンケート回答者の**19.0%が新たに近江鉄道線を利用して通学すると回答**
6.1%がより自宅に近い近江鉄道駅から通学すると回答

通学定期券が安くなった場合の近江鉄道利用有無

質問項目	回答者数	構成比
新たに近江鉄道を利用して通学する	93	19.0%
今利用する近江鉄道の駅より自宅に近い近江鉄道の駅を利用する	30	6.1%
今までとおり近江鉄道を利用する	296	60.4%
安くなっても近江鉄道を利用しない	71	14.5%
合計	490	100.0%

※「近江鉄道を利用しなくても通学できる」との回答者除く。

- ◎通学費の負担軽減は、より合理的な通学方法の選択が可能となる。
- ◎近江鉄道に加えて、バス等も含めた公共交通利用を中心した通学が可能となる。
- ◎新たな公共交通利用者の創出は、保護者（特に母親）の送迎負担軽減、通学時の安全確保など、多様な効果（クロスセクター効果）をもたらす可能性がある。

4 アンケート結果（中学のみ）

- ✓ 鉄道やバスの利用方法などについては、鉄道の利用方法は80%～90%の認知度がある。
 - ✓ バスの利用方法の認知度は50%～60%と鉄道の利用方法と比べて30%程度低い。
- 特に「自宅近くを通るバスの運行ルート」、「1日当たりのおおよその運行本数」の認知度は20%未満と低い。

二次交通を含めた公共交通を利用した通学促進を図る上で、**中学生の進路選択時の時期に通学方法を考える機会（公共交通環境学習）**を設ける必要がある。

小学生を対象とした公共交通環境学習の様子



中学3年生向け公共交通利用促進チラシ
(岐阜県飛騨市の取組)



高校生向け公共交通利用促進リーフレット
(東近江市の取組)

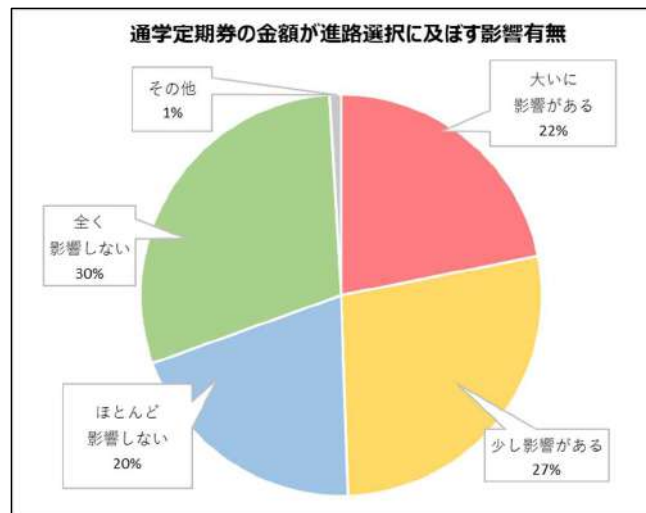


4 アンケート結果（中学のみ）

- ✓ 近江鉄道の通学定期券の金額が進路選択に及ぼす影響については、**約半数が進路選択に影響があると回答があった。**

通学定期券の金額が進路選択に及ぼす影響有無について

	大いに 影響がある	少し 影響がある	ほとんど 影響しない	全く 影響しない	その他	回答者数
東近江市	32.3%	31.9%	19.0%	16.5%	0.4%	248
彦根市	14.9%	24.3%	20.7%	39.2%	1.0%	416
近江八幡市	19.9%	30.1%	19.5%	29.7%	0.8%	246
甲賀市	14.1%	21.9%	21.9%	42.2%	0.0%	64
米原市	18.2%	9.1%	27.3%	45.5%	0.0%	11
愛荘町	29.2%	29.2%	20.8%	18.8%	2.1%	48
日野町	33.3%	29.6%	16.7%	16.7%	3.7%	54
甲良町	31.3%	37.5%	25.0%	6.3%	0.0%	16
豊郷町	33.3%	33.3%	29.2%	4.2%	0.0%	24
多賀町	35.7%	28.6%	25.0%	10.7%	0.0%	28
水口東中学校	10.5%	21.1%	10.5%	55.3%	2.6%	38
平均値	21.9%	27.6%	20.0%	29.6%	0.9%	1,193



N = 1,193

滋賀交通地域ワークショップ（第1回）における意見（1）

（1）ワークショップ実施概要

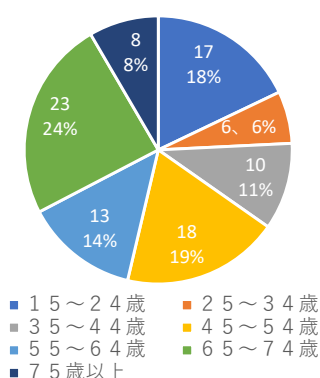
県民・交通事業者・市町等が集まり、地域のライフスタイルに合った施策と財源のあり方について考え、議論するため、県内6地域に分けてワークショップを開催。地域の将来を見据えた「まちづくり」や「暮らしかた」、その実現に向けた地域交通について、県内に在住・勤務・通学している方と議論するもの。

（2）6地域のワークショップ参加者

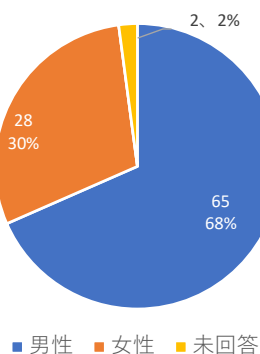
属性	大津・湖南	甲賀	東近江	湖東	湖北	湖西	全県	
	9月8日	9月8日	9月7日	9月7日	7月13日	8月17日	人数	割合
一般参加者	17	14	15	13	19	17	95	51%
交通事業者	8	6	6	4	6	5	35	19%
市町・県職員	6	7	6	6	7	6	38	20%
ファシリテーター	3	3	3	3	3	3	18	10%
合計	34	30	30	26	35	31	186	100%

（3）ワークショップ参加者のプロフィール

（1）年齢



（2）性別



（3）職業・立場等

- ・高齢者(有職、無職)
- ・免許返納者
- ・子育て世代
- ・現役世代(有職者)
- ・学生(高校生、大学生)
- ・自治会役員、まちづくり協議会委員
- ・シルバー人材センター、老人クラブ
- ・社会福祉協議会
- ・商工会議所、県内事業者、
- ・免許返納者、福祉タクシー利用者
- ・ケアマネージャー
- ・障害者の地域活動支援団体
- ・観光協会 他

滋賀交通地域ワークショップ（第1回）における意見（2）

（4）ワークショップ参加者の意見

ワークショップにおいて出た意見のうち、学生・子育て世代の意見で、通勤・通学・私生活における移動に関する意見を抽出。（県内6地域のうち、近江鉄道沿線市町が含まれる4地域の意見を抜粋）

【テーマ】

- ・したくないのにせざるを得ない移動は？
- ・したいのに現在はできていない移動は？

○甲賀地域

学生

- ・京都や湖南に住む友人と飲みに行けない。
- ・アルバイトをしている妹の送迎が負担。

親

- ・子どもの部活の送迎と、それに合わせた生活リズムを組む必要があることが負担。
- ・小学校から習い事に通わせるため、子どもに小学校から駅までバス移動をさせたい。

○東近江地域

学生

- ・予定が空いていたとしても、電車やバスのダイヤの都合上、急な遊びの誘いに応じられない。
- ・遊びに行っても、帰りの時間（公共交通機関のダイヤ）を意識し続けるストレスが付きまとう。

親

- ・子どもを塾や学校へ送迎する事が負担になっている。
- ・今以上に公共交通の縮小が進むと、将来子どもが将来町外へ進学したとき、より遠方への送迎が必要になりそうで不安。

滋賀交通地域ワークショップ（第1回）における意見（3）

○ 湖東地域

学生

- ・バスの始発に乗っていても授業の開始時刻に間に合わないため通学時は利用できない上、運行本数も少ない。
- ・荒天時の自転車通学が辛い。

親

- ・雨天時に娘を駅まで送迎しているが、国道8号線の渋滞に巻き込まれる。
- ・バスの運行本数の都合から、体調不良で早退した子どもが1時間かけて徒歩で帰宅したことがある。

○ 湖北地域

学生

- ・通学時間帯に1時間に1本しかないのは辛い。
- ・部活後に移動手段がないことがある。
- ・交通費が高いので友達と遊びに行くことをためらう場合がある。
- ・どのような取組みをしたらバス停の設置や、鉄道の増便をしてくれるのか教えてほしい。

親

- ・子どもの送迎が負担になっている。
- ・公共交通が使えないので、雨や雪の日でも自家用車での送迎が必要なため、運転が心配。
- ・渋滞に巻き込まれて予定が狂う。
- ・買物などでバスを利用しているときに、次のバスが2時間後だと使いにくい。

みなさんとの意見交換

アンケート調査結果やワークショップの意見も参考にしながら、次のテーマについて意見交換しましょう。

<テーマ①>

アンケート調査結果やワークショップ参加者の意見に対する感想や気付いたこと。

<テーマ②>

通学時や休日における子ども達の近江鉄道線やバスの利用が増えることにより、子どもたち自身や家族にどのようなメリットや効果が生じるか。また、近江鉄道の駅前や沿線市町、ひいては滋賀県域にとってどのような効果が期待できるか。

<テーマ③>

子どもたちの近江鉄道線やバスの利用を増やすためのアイデアや提案。